

さいたま市 内水ハザードマップ

Saitama City Inland Water Hazard Map 埼玉市内涝害予測地図 사이트마시 내수해지 지도

◆内水ハザードマップとは What is Inland Water Hazard Map? 何謂内涝害予測地図? 何と稱災地 지도인가
この内水ハザードマップは、下水道の排水能力を超える大雨によって内水はん濫が発生した場合に想定される浸水区域や浸水深等を、浸水シミュレーションにより示したものです。

◆内水ハザードマップを作成した条件
このマップは、想定し得る最大規模の雨(時間最大153mm、総雨量249mm)がさいたま市全域に降り、放流先河川の水位も高い場合を想定して浸水シミュレーションを行い、作成しました。

◆内水ハザードマップを使用する時の注意事項
想定される浸水区域や浸水深は、雨の降り方や土地の形状及び河川/下水道等の整備状況などにより変化します。そのため、大雨の際に必要な地図を示すとともに浸水するということではなく、浸水が想定されない地域でも、状況によっては浸水することもあるため、十分に留意してください。

◆このマップは一級河川の外水はん濫(洪水)は考慮していません。最新の洪水ハザードマップも併せてご確認ください。
また、市民の皆様から通報があった浸水情報は、地盤高などの地形情報(国土地理院のレーザー測量5mメッシュ(標高)「測量量に基づく国土地理院承認(使用)内 2月1日120分」を基に作成)や市内の主要な河川/下水道等を反映しています。また下水道の貯留施設、ポンプ場、排水機場、ゲート等の情報は、令和2年度末時点です。

このマップで得られる情報

Information available in this map 此地圖可提供的資訊 이 지도에서 얻을 수 있는 정보

- 1. 浸水発生メカニズム
2. 生命・財産を守る情報
3. 気象の情報
4. 関係機関の連絡先
5. 避難時の注意点
6. 日頃からのこころがけ
7. 教えてヌウ先生!

https://www.city.saitama.jp/001/006/003/002/001/p078773.html

令和3年4月

4. 関係機関の連絡先

(1) 連絡先

関係機関の連絡先

- ◆浸水に備えて
○防災対策全般に関すること
○洪水ハザードマップに関すること
◆浸水が発生したとき
○住宅の浸水や道路冠水が発生したとき
○避難所の開設状況を確認したいとき
○緊急性がある場合、救急車や消防隊の活動が必要なとき
◆浸水被害を受けたあと
○罹災証明書の発行について
○冠水した道路の消通について

災害時に役立つ連絡方法

水害や地震などの大きな災害が発生すると、被災地への電話が集中し、つながりにくくなります。このような状況で、家族や知人との間の安否の確認や避難場所の連絡等をスムーズに行うため、固定電話・携帯電話・インターネットを利用し、伝言を「音声」で登録することができる「災害用伝言ダイヤル」、伝言を「文字」で登録することができる「災害用伝言板」を提供しています。

「災害用伝言ダイヤル171」の活用

大規模災害発生時に家族の安否等の情報を電話で伝言として保存したり、再生することのできるNTTが行うサービスです。



防災まちづくり情報マップ

本市では、HP (https://www.sonicweb-esp.jp/saitama_g/) に掲載してある地理情報システム(GIS)「さいたま市地図情報」を活用しており、地震災害に関するリスク情報などに加えて、一級河川の洪水ハザードマップ等の各種防災マップも掲載しています。自宅の住所を入力すれば、ピンポイントで身近な災害リスクの情報が確認できます。

(2) わが家の防災メモ

Table with columns for family name, blood type, phone number, company/school name, and contact information for disaster evacuation sites.

さいたま市内水ハザードマップに関するお問合せ先
建設局 下水道部 下水道計画課 TEL 048-829-1566 FAX 048-829-1975
建設局 土木部 河川課 TEL 048-829-1585 FAX 048-829-1988
総務局 危機管理部 防災課 TEL 048-829-1126 FAX 048-829-1978

1. 浸水発生メカニズム

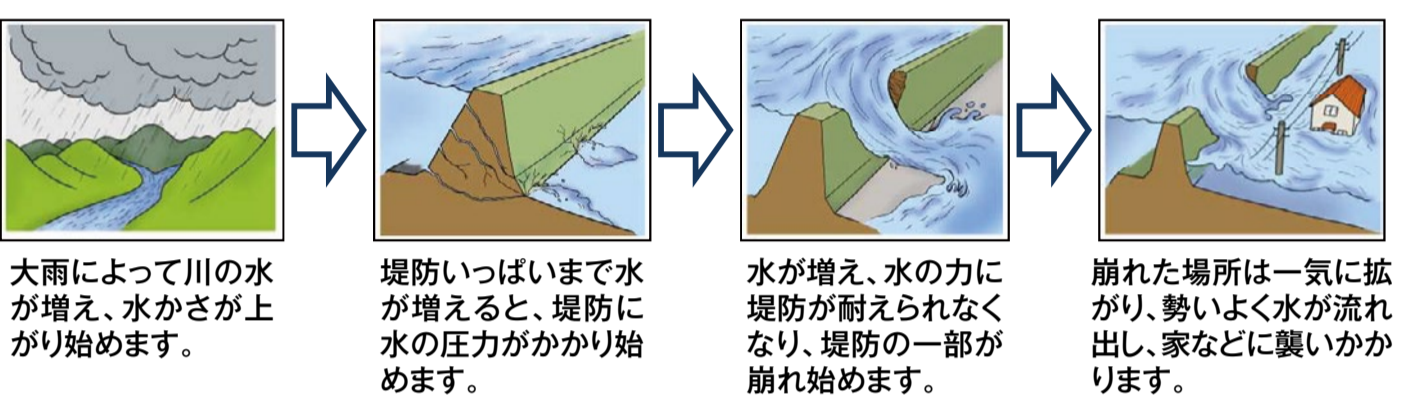
(1) 本市の整備水準

本市は内陸部に位置しているため、雨水は国や県が管理する一級河川に流入していますが、放流先の河川の整備状況により、放流量に制限が設けられています。
本市の下水道による浸水対策は、1時間当たり約56mmの降雨に対応できるように、放流先河川の整備状況に合わせて、雨水や貯留施設などの整備を進めてきました。

内水はん濫メカニズム (出典:国土交通省HP)



外水はん濫(洪水)メカニズム (出典:国土交通省HP)



(2) 内水はん濫の発生しやすい箇所

下水道幹線や水路沿いは、河川水位が上昇すると、下水道や水路から河川に排水できなくなるため、内水はん濫が発生しやすい箇所となります。
また、低地は周りから水が集まりやすいため、内水はん濫が発生しやすい箇所となります。

2. 生命・財産を守る情報

(1) 避難の情報

それぞれの警戒レベルに相当する情報を早めに集め、避難行動の判断として、立ててみてください。
市町村からの避難情報の発令に留意するとともに、避難情報が発令されていなくても自ら避難の判断をしてください。

(2) 情報の収集

情報には、プッシュ型(自動通知される情報)とプル型(自ら情報を取得するもの)があります。
プッシュ型通知は、自動で配信されるものあらかじめ登録しておくことで、自動配信されるようになるものがあります。気象、河川に関わる警報や避難情報に充分注意し、慌てず冷静に判断して行動しましょう。

【プッシュ型通知：自動配信メール】

- 緊急速報メール・エリアメール
配信対象市町村内の携帯電話 (NTT ドコモ、KDDI・沖縄セルラー (au)、ソフトバンク、楽天モバイル) のユーザーは、市が配信する避難情報を自動で受信できます。
さいたま市防災行政無線メール
事前に登録することで、災害時緊急情報等の防災行政無線で放送した内容を自動で受信できるようになります。
災害時防災情報電話サービス
携帯電話やスマートフォンを所持しておらず、メール等の利用が困難な方を対象に、避難情報等を固定電話、または FAX に配信するサービスです。

Weather information section with QR codes and links for: 気象情報 (Weather Information), 河川などの水位情報 (River Water Level Information), 防災情報 (Disaster Information), and さいたま市注意報・警報等気象情報 (Saitama City Warning/Alert Information).

3. 気象の情報

(1) 気象庁が発表する警報・注意報

警報・注意報を発表する際は、雨の降雨量だけでなく、上流域に降る雨の量や、上流域からの流下時間を考慮しています。また、地中にしみ込んだ雨が原因となって、災害が発生するおそれがあるときは、警報・注意報は、継続されます。

Table of weather alerts: 大雨特別警報 (Heavy Rain Special Alert), 大雨警報 (Heavy Rain Alert), 洪水警報 (Flood Alert), 記録的短時間大雨情報 (Record-breaking Short-term Heavy Rain Information), 大雨注意報 (Heavy Rain Advisory), 洪水注意報 (Flood Advisory).

(2) 雨の降り方と強さ

降っている雨を観察することで、だいたいの雨量を知ることができます。危険な状態になる前に自分で判断して避難ができるよう、雨の降りかたと雨量の関係を知っておきましょう。

Infographic showing rain intensity levels: やや強い雨 (Moderate rain), 強い雨 (Strong rain), 激しい雨 (Heavy rain), 非常に激しい雨 (Very heavy rain), 猛烈な雨 (Torrential rain). Includes images of people being affected and safety tips.

大雨のときの行動の目安です。雨の降り方や地形・土地の状況などによって地域の危険度が変わるため、周囲の状況をよく見て、冷静に判断して行動しましょう。

5. 避難時の注意点

局所的大雨などにより、急に浸水が起こることがあるため、早めの対応を心がけましょう。水深20cm程度でも水の流れによっては、歩行が困難になります。高齢者や子供は大変危険です。もしも逃げ遅れたら、高所に避難して救助を待ちましょう。

Information on correct information collection and self-evacuation, including radio/TV/Internet for weather updates and evacuation callouts.

Information on easy-to-move clothing and evacuation for two or more people, emphasizing safety and coordination.

Information on evacuation for the elderly and others, highlighting the need for assistance and safety.

Information on bicycle evacuation, including safety checks and proper placement on the road.

Information on underground spaces, advising to avoid them during heavy rain due to rising water levels.

Information on underground space dangers, including risks of gas leaks and structural damage during flooding.

Information on water leaks and power outages, advising to turn off power and use alternative lighting.

6. 日頃からのこころがけ

(1) 事前の準備

Checklist for disaster preparation: 建物などでの事前準備 (Preparation in buildings), 家庭などでの事前準備 (Preparation at home), and 非常持出品と備蓄品 (Emergency supplies and stockpiles).

Checklist for emergency supplies: 非常持出品 (Emergency supplies) and 備蓄品 (Stockpiles) categorized by water/food, valuables, daily necessities, emergency supplies, hygiene, and other items.

(3) マイ・タイムラインの作成

「マイ・タイムライン」とは、住民一人ひとりの「防災行動計画」を立てることで、台風の接近によって河川の水位が上昇する時に、自分自身と関係する防災行動を「さいたま市マイ・タイムライン」にて整理し、とりまかえます。

7. 教えてヌウ先生!

Q&A section with 9 questions about the hazard map, covering topics like evacuation routes, map accuracy, and safety during rain.

もっと詳しく知りたい方は、HPに掲載しているQA集をご覧ください
https://www.city.saitama.jp/001/006/003/002/001/p078773.html